

博物館だより

リイシリ 369号

☎0163-85-1411

✉rishiritownmuseum@town.rishiri.hokkaido.jp
〒097-0311 北海道利尻郡利尻町仙法志字本町136

10/25 北海道火山勉強会

北海道火山勉強会とは、北海道内の活火山に関する最新の研究成果や防災情報などについて、火山研究者・行政・一般市民などが集まり、交流・意見交換して火山に関する認識・知識を深めていくことを目的に活動している会です。毎年、一般講演会を開催しているのですが、本年度は中央に利尻山がそびえる利尻島が会場となりました。この機会に、利尻における地震や津波などの災害の危険性やその対策について、専門家の方の講演を通して学んでみませんか。

【日時】10月25日(土) 16時30分～18時。【場所】利尻町杓形・交流促進施設どんと大ホール。【講演内容】▼利尻火山は活火山か？ -最新の調査による活動年代の検討- /北海道大学 中川光弘 特任教授。▼利尻島の地震津波と防災対策 /北海道大学 高橋浩晃教授。▼利尻山における火山観測と火山防災情報 /札幌管区气象台 谷口正実火山対策調整官。【申込】事前申し込み不要で、当日参加可能です。



11/1 秋の探鳥会

夏の暑さも落ち着き、すっかり秋らしくて過ごしやすい気温になってきました。この季節、鳥たちは北の繁殖地から南の越冬地まで移動する渡りの時期となります。そのため、季節を問わず利尻で見られる「留鳥」だけでなく、渡りの休憩に利尻島を利用する「旅鳥」も見ることができます。この秋の探鳥会では、森を歩きながら渡りの準備にいそしむ鳥たちはもちろん、利尻の秋の自然を感じていただく会となっています。途中、標本観察なども予定しています。初めての方には双眼鏡や図鑑の使い方もお伝えいたしますので、「初めてだから何もわからないし…」という方も遠慮せずご参加ください。

【日時】11月1日(土) 9時～10時30分。雨天の場合は中止いたします。【場所】利尻町杓形・森林公園。【集合場所】森林公園駐車場。【持ち物・服装】筆記用具、双眼鏡、カメラなど観察用具(双眼鏡は数台貸出できますので、ご希望の方はお申し込み時にお知らせください)。登山靴などフィールド散策に適した靴、長袖長ズボンがおすすめです。【申込】10月31日までに、お電話かメールにて、博物館に(1)お名前、(2)前・当日つながる電話番号をお

10～12月の開館カレンダー

10/14～15で資料・施設のメンテナンスを行いますので、10/15は臨時休館となります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。また、12/29～1/6は年末年始に伴い休館となります。

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4						1		1	2	3	4	5	6
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			

○ 祝日・休日 / 休館日 ◻ 臨時開館 ◻ 臨時休館

りしりよもやまばなし

利尻四方山話

その1 リシリヒトリ



リシリヒトリはヒトリガ科の蛾の一種で、鴛泊産の個体をもとに利尻の名前を冠した新亜種として記載されました。蛾の中では珍しく日中に活動するようで、♂が朝方活発に飛翔します。当館には長らく標本が無かったのですが、今年ついに♂1個体をコレクションに加えることが出来ました！

お知らせください。定員は先着10名程度を予定(定員となった場合は11時から2回目を行います)。

トリーシートをダウンロードし、11月7日までに要旨(500文字以内)を博物館または利尻富士町教育委員会までご提出ください。

11/13 フィールド発表会

フィールド発表会は自然や歴史の分野を問わず、利尻島で取り組んでいる調査や研究について発表できる場です。質疑応答の時間もあるので、参加者との情報交換も行えます。利尻のフィールドで見つけたこと・気づいたことを発表してみませんか。聴講のみでの参加も歓迎ですので、「気になることはあるけど発表するのはちょっと…」という方でも、情報交換目的でお気軽にご参加いただけます。

【日時】11月13日(木) 18時30分～20時まで(途中入退場可)。【場所】利尻町杓形・交流促進施設 どんと1F体験実習室。【講演時間】発表は一人10分、質疑応答は2～3分程度を予定。パワーポイントなどで作成したスライド形式のほか、口頭のみでも発表可能。【申込】一般参加は申込不要。発表者は博物館HPからエン



掲示板

資料寄贈 ▼VHSテープ5点(やませ芸能祭など)、7/21、工藤玲真。 ▼レコード1点(カッコイイ奴！)、7/22、小杉公一。 ▼鳥類本剥製2点(コマドリなど)、レコード2点(野鳥の聲など)、レコード袋1点(長濱時計店スタンプあり)、プリント写真3点(野塚からの山・杓形岬公園など)、新聞1点(北海タイムスタ刊)、賞状1点(杓形相撲愛好会)、合計10点、8/27、中谷三千代。▽貴重な資料のご寄贈、まことにありがとうございます。

傷病鳥 ▼アカエリヒレアシシギ、8/14、仙法志本町、早稲田大学利尻自然史研究室。▽貴重なサンプルのご提供、まことにありがとうございます。いただいたサンプルは今後標本化の予定です。

リイシリの購読・閲覧 博物館のホームページにて、最新号のほか過去2年分のバックナンバーを公開中。発行時に配信する「発行お知らせメール」もありますので、ぜひご利用ください。ネット環境が無い方、メールでの受け取りができない方の場合、利尻町内の方には無料でお配りしているほか、町外の方には郵送料のご負担をいただければ定期購読も可能ですので、お気軽にお問合せください。

編集後記 今号から、リイシリの編集を新学芸員の富永が引き継ぐこととなりました。慣れない編集作業で至らぬ点も多いかと思いますが、何卒ご容赦ください。また、交代にあたり、タイトルロゴも一新、新コーナー「利尻四方山話」も始まりました。今までとはまた違った形で、利尻の魅力を皆様に発信できればと思います。ちなみに、新しいロゴに使われているスタンプは博物館ロビーに設置されており、1980年に当館が開館した初期からあるもののようです。

